

野田ひろきからの手紙

2016年度
夏の便り



千葉県初！
平成生まれの議員！

こんにちは。夏ですね！流山市議会議員の野田です。
さて、今回は、6月に行われた議会のご報告です。
議場での詳しい討論は、流山市議会のHPをご覧ください。

Q 市のホームページを使いやすくするため、4点提案します。

- ① 今以上にリンクを活用してはどうですか？
- ② 統合型GISを導入することで、便利な地図を活用してはどうですか？
- ③ 英語以外の外国語利用者にも親切な作りにはどうですか？
- ④ 「こんな時、こんな手続き」等のページは、フローチャート等で見やすくしてどうですか？

A リンクは視覚障害を持つ利用者のために乱用できない側面がありますが、精査の上、数を増やします。GIS統合は進行中で、職員と市民が相互連携できるような地図の実現を思い描いています。外国語対応は現在の仕組みを活かす形で、タイトルを「English」から「foreigner」等に改め、より多くの方に向けたものに変更します。各ページのフローチャート化は難しいですが、表記方法を統一するなど、見やすくします。(総合政策部)

みなさんの声で、流山市のホームページが変わります！！！！

5月5日に江戸川大学で行われた、ネットと社会を話し合うイベント IODD (インターナショナルオープンデー)。流山市のホームページを話し合うディスカッションに参加した私は、その声をもとに一般質問を構成し、実現性の高い改革や議場で取り上げてほしいアイデアなどをぶつけたことで、前向きな答弁を得るに至りました。市民のリアルな声こそ、行政を動かす一番のエネルギーなんです！

※リンク：ウェブサイトで、他のページにジャンプできるボタンのことです。活用することで、簡単に注や他のページに行くことができます。
※GIS：地理情報システムの略称。要は、パソコンで見られる電子地図のことで、「それらの地図を早くまとめよう」と提案しています。

Q 外国人誘致の推進に向けて、4点伺います。

- ① 本年度の外国人誘致促進事業のターゲットはどんな方ですか？
- ② 空港直結バスや案内板など、市内までの導線をどう捉え、整備するのですか？
- ③ 民泊やホテルなど、市内での宿泊先をどう捉え、整備するのですか？
- ④ 目標とする数値や事業はありますか？

A ターゲットは絞っておりません。来日回数複数回で流山の風土に合った方を想定したモニターツアーを実施し、その結果に基づいて、ご指摘の目標設定や環境整備を行っていく予定です。具体的な話が出た、空港直結バスについては前向きに検討されており、その他の、導線となる駅の案内板や、宿泊先となるホテルに関しても各企業と協力していきます。民泊に関しては、国の動向を注視いたします。(経済振興部)

元バックパッカーとして、今年度から予算化された国際事業について質問しました。民泊に関して、宿泊先のキャパシティの問題から、政府は前向きに考えていますが、旅館等を擁する台東区などでは、抵抗感もあり、条件付きの条例整備が進んでいます。いずれにしろ、流山においては、これから流山おおたかの森駅北口にホテルを作る予定であるため、存分に活かしたいものですが、市は及び腰に見えました。なぜなのでしょう…。

激論！小山小の校舎増築

所属する総務委員会に付託された議案の1つに小山小学校校舎増築の工事請負契約の締結がありました。私の出身の常盤松中学校の学区でもある地元小山小学校。児童増加に対応するため、校庭の一部に新たな校舎を建てるとのことです。校庭の狭隘化は児童の学習環境悪化も懸念されます。「小山小はこれからどうなるのか」、「市内の人口推計は大丈夫か」、「ビオトープへの影響はないか」、「運動会の開催に問題はないか」、「避難所としての機能は維持できるのか」…。保護者からの不安も多く寄せられているため、特に強く質疑と要望を重ねました。児童増加は喜ばしいことですが、課題を感じる議案となりました。

小山小の増築は、人口問題の氷山の一角です。流山市は国立社会保障・人口問題研究所よりも精度の高い独自の推計をしてはいますが、それでも、誤差に対応しきれていないようです。小山小児童の教育環境が悪化しないよう、工夫していくことの重要性は、上記で述べましたが、問題はこの構図がこれから市内各地で起こり得るということです。まずは、南流山地域の木地区の南流山小学校。それから、新市街地のおおたかの森小中一貫校。道路の整備が終わり、目の前に広がる広大な宅地の販売が進むと、もしかすると、ということも考えられます。

高まる防災意識 流山は「イザって時大丈夫？」

熊本地震以降、改めて、防災意識が高まっています。私も所属する一般社団法人流山青年会議所では、5月28日29日、生涯学習センター体育館での避難所体験「イザって時大丈夫？」を実施しました。段ボールと寝袋だけでの一晚は、睡眠こそ取れましたが、かなりのストレスです。人口増加の流山、もう一度、防災計画と避難所の適正を見る必要性を感じました。休会中の課題としたいと思います。



他市の視察を一般質問に！

今回の一般質問に向けて、1月29日の台東区、3月30日の鎌倉市を始め、各市の観光スポットへの視察を重ねておりました。観光は、行政の役割でも特殊なもの。ぜひ、議員の立場を活かして、関わっていきます！



流山市議会議員 野田宏規（無所属）

【生年月日】平成元年4月13日（27歳）【身長・体重】176cm 62kg

【略歴】千葉県流山市出身。芝浦工大柏高校ではラグビー部に所属。同志社大学ではバックパック1つで世界を回り、人々と社会を話し合う。一般企業に就職、帰郷するも、流山への想いを強くし、退社。2015年4月に流山市議会議員選挙に出馬し、1902票を獲得、初当選。議会では、総務委員会とTX沿線整備と新川耕地・周辺特別委員会に所属。休日はボーイスカウトかボクシング。

【近況】閉会中には、鎌ヶ谷市、鎌倉市、つくばみらい市、足立区、品川区等を視察、地域経済分析システム「RESAS」や財政の勉強会にも参加しました。あと、往年の名作アニメ、「あらいぐまラスカル」にドハマリ！子どもたちに見せたい！



nodahiroki1989@gmail.com



<http://www.nodahiroki1989.com>

